



ストーリー

「私たちは、この世を見るために聞くために生まれてきた。この世はただそれだけを望んでいた。・・・だとすれば、何かになれなくても、私たちは生きる意味があるのよ。」

縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎(永瀬正敏)。千太郎には、他人に言えない過去があった。そのお店の常連である中学生のワカナ(内田伽羅)も、何かしら心に引っかかるものを持ちながら、何となくの日々を送っている。

ある日、その店の求人募集の貼り紙を見て、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江(樹木希林)が現れる。徳江の指は、何故か不自由。最初は、雇う気のない千太郎だが、「味見してみて」と置いていった徳江の作った餡を食べて、そのおいしさに驚く。千太郎は、徳江を雇い、どらやきの粒餡作りを任せることに。徳江の作った粒餡のおいしさは、お客様の舌をも魅了した。みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく…

見どころ

ドキュメンタリーでも見ているかのような台詞の言い方。普段の会話が淡々と流れしていくようで、日常のありふれた一日を切り取ったような映像。

映画音楽も多く使用されているわけではなく、見る人がどのようにその場面を捉えるのか、任せられているようだ。

主人公とそれを取り巻く人々に、それぞれの物語。皆多くは語らないが、「どら春」に集う事で、お互いが絡み合って、なんとも言えない時間が過ぎていく。

「どら春」で働いている時の、徳江の表情や、餡との会話なども面白い。何気ない日常の中にも、はっと考えさせられる言葉が散りばめられている映画である。



感想

今回、この映画を見終わり一番感じたことは、病気や障害を持っているから生きづらい、ということもあるだろう。しかし、自分の価値を他人と比べるから生きづらいのだ、と改めて感じた。徳江のように、風の音・花の美しさ・小豆とさえ会話しながら、自分の出来ることを精一杯やっている時、自分が生きていることを感じることが出来るのではないか。

千太郎・ワカナ・徳江の誰にあなたは自分を重ねますか?

広報委員会 金子 恭子

2015年 5月30日公開 113分
制作:映画「あん」制作委員会
配給:エレファントハウス DVD・ブルーレイ レンタル中

医療法人財団 青仁会 地域とのふれあいを大切に

当法人では、地域に開かれた法人を目指し、地域との関わりを主軸にし、施設に来ていただくだけでなく、実際に私たちが地域に出向いて医療・福祉を知って頂くための活動を行っています。

今回は、青仁会で行っている活動のいくつかを紹介していきます。

地域の方も参加する秋祭りの開催

ふれあい秋祭りのイベントを開催し、たくさんの地域の方に参加して頂いています。

このお祭りは、地域住民の皆様との交流を深めるだけでなく、地域医療の普及を図る事を目的として、毎年開催しています。



田面木こども園との世代間交流

毎年、南寿の里・南陽館では、田面木こども園の皆様をご招待し、夏祭りやハロウィンのイベントを行ったり、逆にこども園さんからお遊戯会・運動会などに招待され、利用者様と出向いたりと多くの交流を図っています。



ボランティアの協力が施設を活性化

ボランティアの方に法人の運営に協力頂いています。

職員以外の方と触れ合う機会を持つことで、利用者様にとって良い刺激となり、また、職員にとっても適度な緊張感が生まれ、施設の活性化に繋がっています。



医療・福祉を知つていただくために

社会体験活動「グッジョブ・ウィーク」 ～根城中学校・白山台中学校～

当法人では、グッジョブの受け入れを行っています。食事前の準備やベッドメイキング、入浴後の衣類整理などを通じて、利用者様・患者様との交流から、医療福祉分野の社会体験をしていただいている。



介護体験教室の開催 ～八戸工業大学第二高等学校にて～

南山苑では、毎年、介護体験教室を開催しています。医療・福祉・介護に関する職種についての説明・高齢者の持っている、身体的・精神的な気持ちを実体験していただくことで、医療・福祉に関心を持って頂く事を目的として実施しています。



看護学生実習の受け入れ

八戸学院大学および千葉学園の看護学生実習の受け入れ先となっています。年間を通して将来の看護師育成のため協力を惜しまず継続していきます。



認知症サポーター養成講座

当法人では、認知症キャラバンメイトが5名います。地域住民をはじめ、明治中学校や赤十字病院・商業施設など近隣地域にて認知症サポーター養成講座を行っています。認知症患者が安心して暮らせる地域づくりに協力しています。



認知症サポーターキャラバン

お知らせ

当法人では、ボランティアに協力していただける方を募集しています。また、福祉・介護について勉強したい、介護体験教室をお願いしたい方はお気軽にご連絡ください。
介護老人保健施設「南山苑」TEL:0178-27-3027 担当:高成・小向

ストレスと身体症状

初期ストレス症状

- 目が疲れやすい
- 肩がこりやすい
- 背中や腰が痛くなる
- 朝、寝起きが悪い
- 頭がすっきりしない、頭が重い
- 立ちくらみしそうになる
- 夢をよくみる
- 手、足が冷えることが多い

慢性ストレス症状

- なかなか疲れが取れない
- 何かすると、すぐ疲れる
- 腹部の張りや痛み、下痢や便秘がある
- 少しの事で腹が立ったりイライラする
- 人と会うのがおっくうになった
- 仕事をする気が起きない
- よく口の中が荒れたり、ただれたりする
- 舌が白くなることがある
- このごろ体重が減った
- 深夜に目が覚め、なかなか寝付けない
- 好きなものでもあまり食べる気がしない

ストレスが長引くとさらに症状も深刻となり、心や体に影響を及ぼすようになります。

ストレス解消法

充分な睡眠、休息、リラックスできる時間を持つ、外で気分転換を行なう。入浴(半身浴、温泉などが有効)、音楽鑑賞、アロマテラピーなど。また、家で趣味に没頭する。深呼吸で自律神経のバランスを調整する。

過度なストレスなど、1人で考え込まずに身近な人に相談する事も1つの助けとなる場合もある。また、ストレスの原因がどこにあるか考え、早めに対処してみる。



身体症状を含めて、症状がひどい場合は病院を受診し、悪化する前に防ぐことがとても大切です。

青南病院のご案内

診療科:精神科・神経科・心療内科・内科
受付時間:月~土曜日 8:45~12:00

TEL 0178-27-2016

あおぞらクリニックのご案内

診療科:精神科・心療内科・一般内科
受付時間:月~金曜日 9:30~17:45

TEL 0176-58-0909

おすすめの一冊

認知症の人を理解したいと思ったとき読む本

書籍紹介

何度も同じことを聞く、財布を盗ったと疑う、ガスの消し忘れ、料理が作れない、日付の混乱。家族は、不思議だったり悲しかったり、腹が立つたりの毎日。

しかし、不可解な行動の理由がわかれれば、優しい気持ちになれるし対応の仕方も変えられる。

専門医が周囲の「あり方」、「支え方」をわかりやすく説く一冊。

所感

認知症の診断がくだってしまう恐怖や、認知症となってからの不安な気持ちにどう立ち向かっていくのか。

今後、どういう介助、対応をしていけばよいか初期段階から順を追って解説しています。認知症の方へのイメージや接し方ががらりと変わる一冊です。

花ことば 花言葉: 高潔な心・潔白・澄んだ心・忠義

梅(ウメ)

科・属名:バラ科／見頃:2月~3月

梅という言葉の由来は、中国語のムエイにあるとされており、平安時代までは桜よりも梅の方が人気がありました。

梅は雪の降る中でも美しい花を咲かせることができます。そうした印象から梅の花言葉は高潔、潔白、澄んだ心、忠義となっています。

